

京丹後市都市拠点構想 資料編（案）

令和5年●月

京 丹 後 市

【目 次】

資 1 若者ワークショップ.....	1	(3) 人口流動の状況.....	171
1-1 検討経過.....	1	ア 通勤・通学流動の状況.....	171
1-2 ワークショップメンバー.....	2	イ 転入・転出の状況.....	173
1-3 提案内容.....	3	3-2 産業の動向.....	176
(1) 統合案.....	3	(1) 商業の状況.....	176
(2) 3つのテーマによる案.....	13	(2) 工業の状況.....	181
資 2 中学生ワークショップ.....	97	3-3 土地利用の動向.....	184
2-1 検討経過.....	97	(1) 土地利用の現況.....	184
2-2 提案内容.....	98	ア 土地利用の状況.....	184
(1) 概要.....	98	イ 土地利用の変化.....	187
(2) 各中学校各班の提案内容.....	105	ウ 地域資源の分布状況.....	189
ア 峰山中学校.....	105	(2) 開発の動向.....	191
イ 大宮中学校.....	123	ア 土地利用の状況.....	191
ウ 網野中学校.....	138	(3) 未利用地等の状況.....	194
エ 弥栄中学校.....	153	(4) 地価の動向.....	195
資 3 基礎データ.....	161	(5) 法規制等の状況.....	196
3-1 人口の動向.....	161	3-4 公共施設等の状況.....	197
(1) 人口の推移と高齢化の見通し.....	161	(1) 公共施設の分布状況.....	197
ア 人口の推移と将来見通し.....	161	3-5 交通の状況.....	202
イ 年齢構成の人口ピラミッドの変化.....	162	(1) 道路ネットワークの状況.....	202
(2) 人口の分布状況.....	163	(2) 公共交通ネットワークの状況.....	203
ア 人口の分布状況.....	163	(3) 公共交通サービス圏域.....	205
イ 将来人口及び高齢化率の状況.....	167	3-6 都市防災の状況.....	207
		(1) 災害ハザードの状況.....	207

資 1 若者ワークショップ

1-1 検討経過

20年後の京丹後を自分たちで『つくろう！みらいのまち』プロジェクトとして、高校生から40歳までのメンバーにより、3つのテーマとしてチームに分かれワークショップやフィールドワーク等を行い検討しました。さらに検討会議との共同ワークショップ等を行い、3つの内容を統合した案を検討しました。3つのテーマの検討案とそれらの統合案について提案をいただきました。

【若者ワークショップの開催概要】

実施日（場所等）	項目	内容
令和4年7月9日 （まちまち案内所）	キックオフイベント プロジェクト全体会議	メンバーのほか一般参加のもとワークショップを実施
令和4年7月28日～令和4年10月13日 （オンライン）	チームミーティング	各チームでワークショップを実施
令和4年9月11日 （峰山町荒山、峰山町新町、大宮町河辺 ほか）	フィールドワーク	都市拠点に該当する区長にヒアリングするほか現地等を確認
令和4年10月17日 （オンライン）	プロジェクト全体会議	チーム間の調整等
令和4年10月28日 （京丹後市役所）	検討会議に提案等	検討会議に3テーマを提案し、検討会議との共同ワークショップを実施
令和4年11月9日～令和4年12月13日 （オンライン）	統合案検討ミーティング	京丹後青年会議所にヒアリングやワークショップを実施
令和4年12月13日 （オンライン）	プロジェクト全体会議	統合案の最終調整等
令和4年12月16日 （京丹後市役所）	検討会議に提案	検討会議に統合案を提案

1-2 ワークショップメンバー

検討テーマ	このエリアの未来のまちづくり（コンセプト）		
氏名	属性	所在	京丹後との関わり
○古武 成美	社会人	京丹後市	市外出身
劉 儒駿	大学生	京都市	夢まちづくり大学
安達 愛子	高校生	京丹後市	市内出身
中西 歩斗	高校生	京丹後市	市内出身
山本 にじ花	高校生	京丹後市	市内出身

検討テーマ	こんな施設・場所の機能があったらいいな		
氏名	属性	所在	京丹後との関わり
○西岡 萌桃	大学生	奈良県	知人・友人がいる
○由良 拓馬	社会人	京丹後市	市内出身
吉岡 慶	高校生	京丹後市	市内出身
田崎 師	高校生	京丹後市	市内出身
戸石 昌宏	大学生	京都市	市内出身
山本 拓海	高校生	京丹後市	市内出身

検討テーマ	このエリアと他の地域との接続を考えた公共交通網		
氏名	属性	所在	京丹後との関わり
谷口 智哉	大学生	京都市	市内出身
○安田 大輝	社会人	神奈川県	市内出身※
森田 愛実	大学生	大阪府	市内出身
○優 緋	大学生	大阪府	市内出身
○田中 美緒	高校生	京丹後市	市内出身
○今井 日向子	社会人	京丹後市	市外出身

○：統合案検討メンバー ※：オブザーバー参加

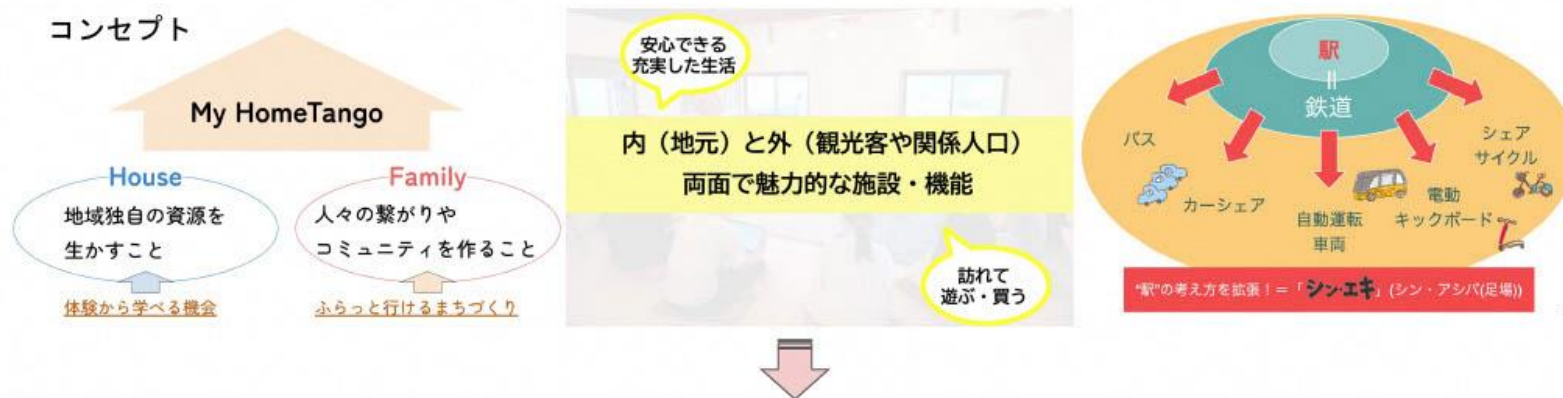
1-3 提案内容

(1) 統合案



共催WSの振り返り & その後のあゆみ

コンセプト



- ・京丹後市での幸せを考えることが大切（人とのつながり）
- ・若者のやりたい職がある魅力ある町に
- ・6町の特色が感じられ、誰もが入れそうな、自然豊かでアートの要素を取り入れた機能を
- ・情報のバリアフリー化(移住者や地元、すべての人への情報)
- ・都市拠点を中心にどのように移動（鉄道が通っていない地域からを含む）するかを考えるべき

- ・屋根がある子どもが遊べる場所がほしい
- ・高齢の方とも理解し合える多世代交流が大切

10月28日
共催WS

11月9日 統合案MTG ①
JCの方へヒアリング

11月16日 統合案
MTG ②

11月22日 統合案
MTG ③

12月16日
統合案発表

My Home Tango のイメージ&必要機能

- ・ 公園機能
広い芝生やベンチがあり
自由に過ごせる憩いの場
- ・ スポーツを楽しめる機能
体育館、ジム、スポーツ用品店
などが集約された複合施設
- ・ まち歩き機能
歩きながら人やお店に出会える
「歩行者天国エリア」
- ・ 人が集まる機能
用途に応じた使い方ができる
「ココタン」
- ・ 交通結節機能
公共交通や様々なモビリティが
集まる「シン・エキ」
- ・ 観光休憩機能
京丹後らしさを知れる休憩場所



My Home Tango

「全世代が集まれる場所」

さまざまな人を視野に入れている

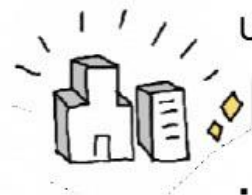


「京丹後市に住んでいる人の幸福度を上げる」

暮らしに根付いた幸せを探究することで、地域への愛着や誇り
(シビックプライド)を育む

ローカルツーリズムなどの観光価値を発揮させていく

Uターンなど、移住・定住の促進にも繋がる



- ・一定のエリアを歩いて楽しめること
- ・移住検討者、観光客なども混ざりあい、コミュニティを形成できること
- ・誰もが自由に過ごせる公園機能&雨の日に子どもたちが遊べること
- ・好きなことや、やってみたいことを表現できること
- ・峰山駅と大宮駅の間の新しいモビリティが集まること
- ・弥栄町、丹後町などバスでしかアクセスできない地域との公共交通によるネットワーク

歩行者天国エリア

歩きながら魅力的な店舗と出会ったり、
まちの魅力を再発見できるエリア

- ・ 魅力的な小規模専門店が集まっていて、
歩くだけで楽しめる
- ・ 軒先にもお店の商品を自由に設置でき、
店舗と歩行エリアの境目を感じない空間
- ・ 「シン・エキ」から電動キックボードや
シェアサイクルなど、利用者に応じた
モビリティを利用して楽しむことができる



ココタン

用途を限定せず、
多様な人たちが自由に使うことができる施設

- ・中高生の自習、主婦の集まり、週末のイベントスペースなど人や目的に応じて自由に使える

- ・開けた空間になっていて、イベント等の催しが、外からでも見えて立ち寄りたいたいと感じられる

- ・屋内施設の至るところに遊具や仕掛けがあり、雨天でも子どもたちが遊ぶことができる



写真 太田 拓実



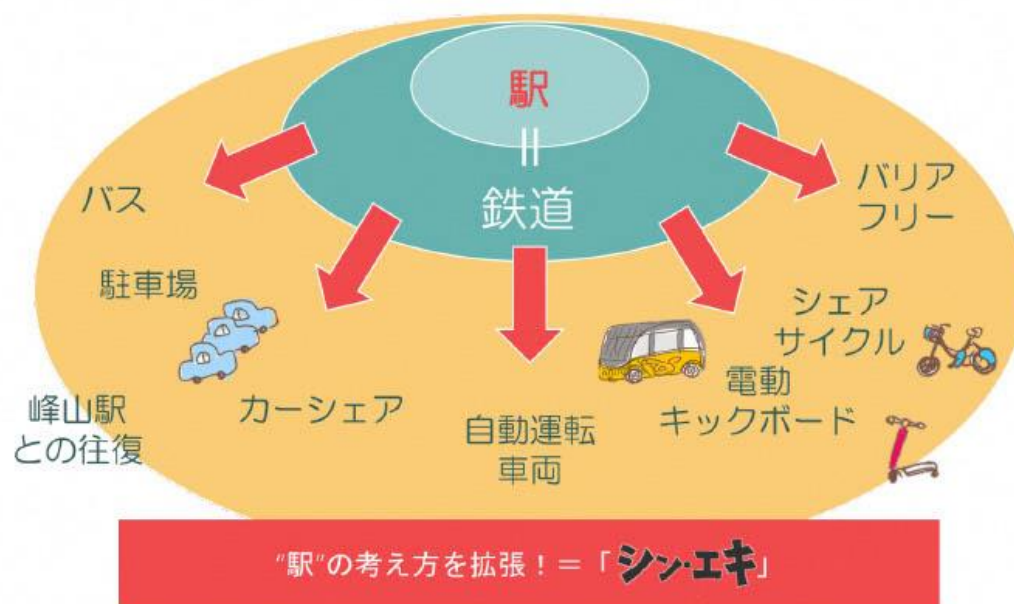
写真 太田 拓実

写真 コクヨ株式会社

※参考：奈良県天理市 天理駅前広場コフファン

シン・エキ

峰山駅・京丹後大宮駅間を多様なモビリティで つなぐ、公共交通ネットワーク機能



・ 鉄道が通っていない地域へは、峰山駅からのバスのダイヤを調整するなど、全地域から人が集まりやすい形にする

・ 観光客もここを拠点に京丹後市内の他地域へ行きやすい導線をつくる

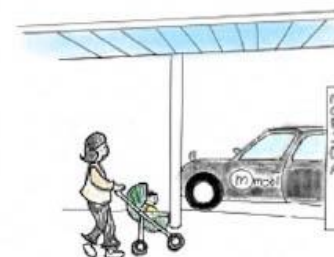
My Home Tango の過ごし方

平日（昼）

- 子育て層（保育園行く前）
 - ・ 託児サービスと交流、ベビーカーで散歩
 - ・ 子育て支援センター機能の利用
- 高齢者の交流（屋内外）
 - ・ 生涯学習（趣味の教室）
 - ・ 体を動かす交流、お茶会などの交流
- 仕事してる人
 - ・ 仕事の会議、ミーティング
 - ・ セミナーなどの利用

平日（夜）

- 高校生
 - ・ 勉強している、交流
 - ・ 活動拠点（ダンス、音楽、ボードゲーム）
- 家族
 - ・ ショッピング
 - ・ こどもたちの習い事、屋内遊具
- 仕事している人
 - ・ 飲み歩き
 - ・ 交流できるジム、スポーツ、体動かす



公共交通機関の運行数を増やすことは難しいと思うが、
利用者が必要なタイミングで利用できるようにダイヤの調整や
高校の授業時間との接続などを積極的に行う

My Home Tango の過ごし方



休日（昼）

●イベント

- ・音楽イベント
- ・フリーマーケット
- ・ファーマーズマーケット
- ・マイナースポーツの大会

●遊べる

- ・屋内外で子どもと遊べる
- ・小中学生が遊べる

●買い物

- ・個人店舗でも若者がふらっと行く
- ・日常的な交流が生まれる

休日（夜）

●観光客

- ・丹後の食事ができる
- ・お土産の購入（丹後の地のもの）

●ナイトイベント

- ・さくらまつり（春）
- ・ビアガーデン（夏）
- ・紅葉まつり（秋）
- ・イルミネーション（冬）

●アート

- ・観劇（演劇、ミュージカル）
- ・創作活動（制作、練習、演奏）

公共交通機関で市外から来られた方も、高速バスの停留所から
「シン・エキ」にシャトルバスで接続するなど、利用しやすくする

まとめ

【My Home Tango】 から、
丹後の魅力を知り、人のつながりが生まれていく

まちをつくっていくという感覚が育まれれば
「帰ってきたい、住み続けたい、関わり続けたい」
という人が増えていくだろう

「自分たちの未来を、自分たちでつくれること」
これが一つの幸せの形であり、
まちが選ばれる理由になるのではないか

(2) 3つのテーマによる案

このエリアの未来のまちづくり (コンセプト)

このエリアのみらいのまちづくり



1

メンバー紹介



岡部 萌香



西川 拓馬



古武 成美

京丹後市外出身社会人



劉 儒駿

京都市内在住大学生



中西 歩斗



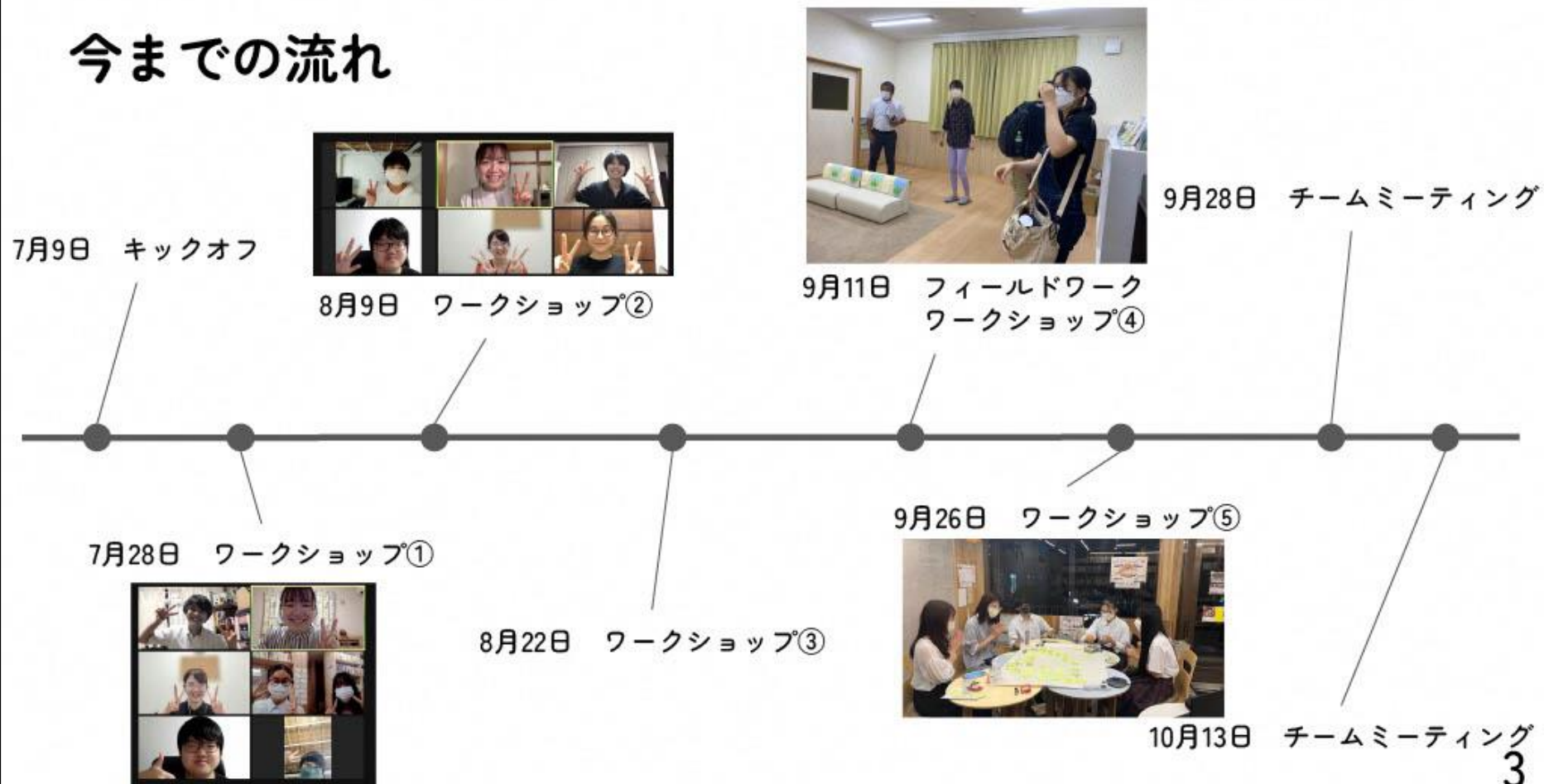
安達 愛子



山本 にじ花

京丹後出身高校生

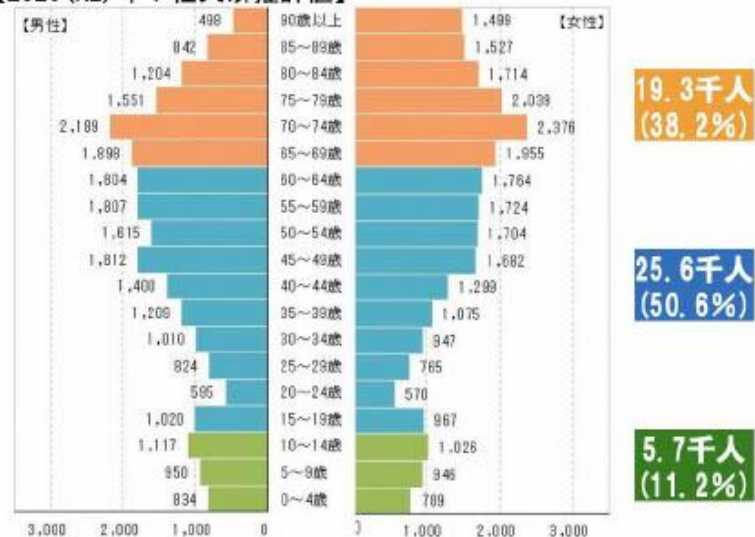
今までの流れ



まちの現状&課題（基礎調査から）

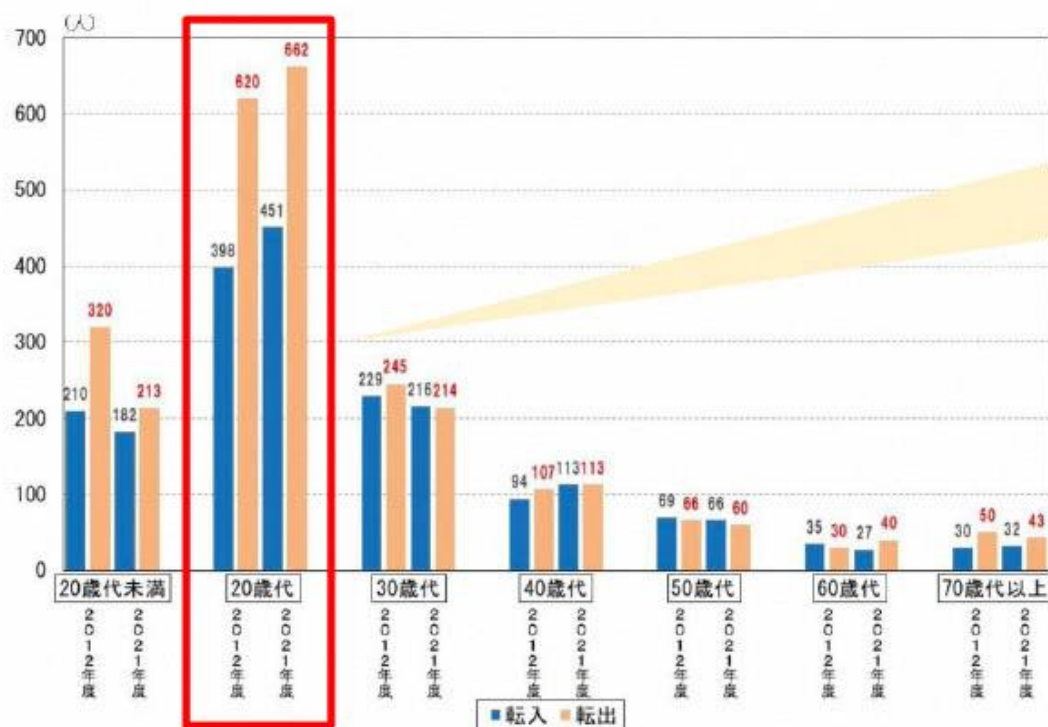


【2020(R2)年：社人研推計値】



まちの現状&課題（基礎調査から）

【年齢別の転出・転入の変化】



20代の転出が全体の
半数を占めている

20代の転入も
どの世代よりも多い

どうやったら若者は増えていくのだろうか？

どんなまちに住みたいのだろうか？



コンセプト

My HomeTango

～今あるものを大切にし、我が家のように感じられるまちに～

コンセプト

My HomeTango

House

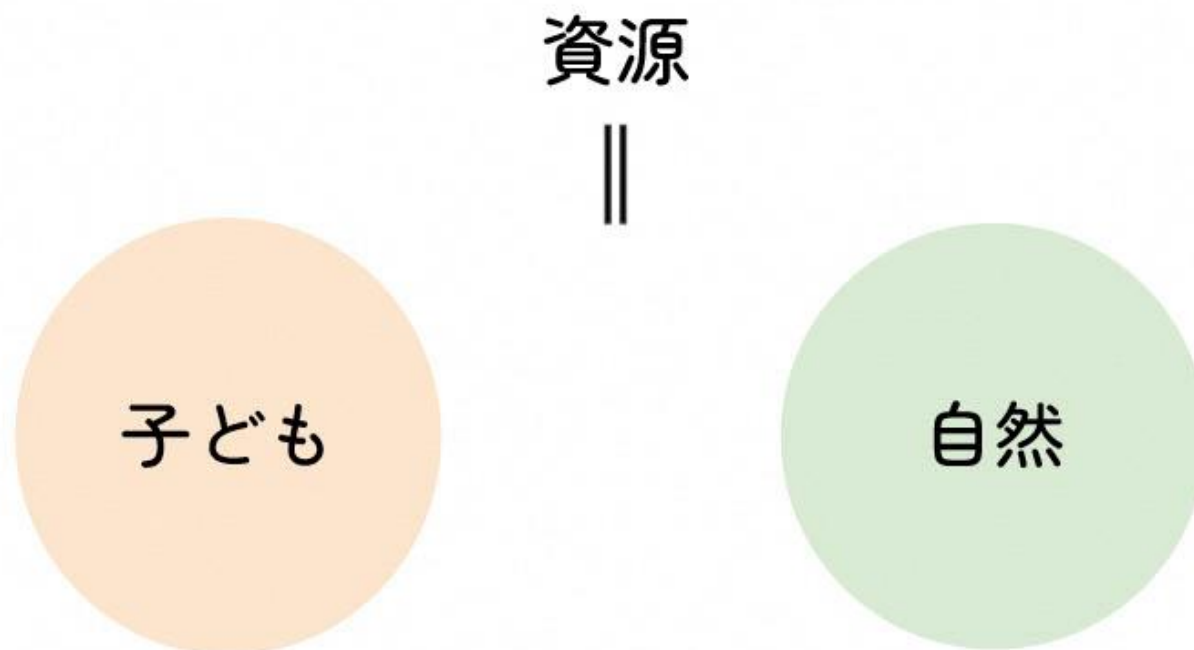
地域独自の資源を
生かすこと

Family

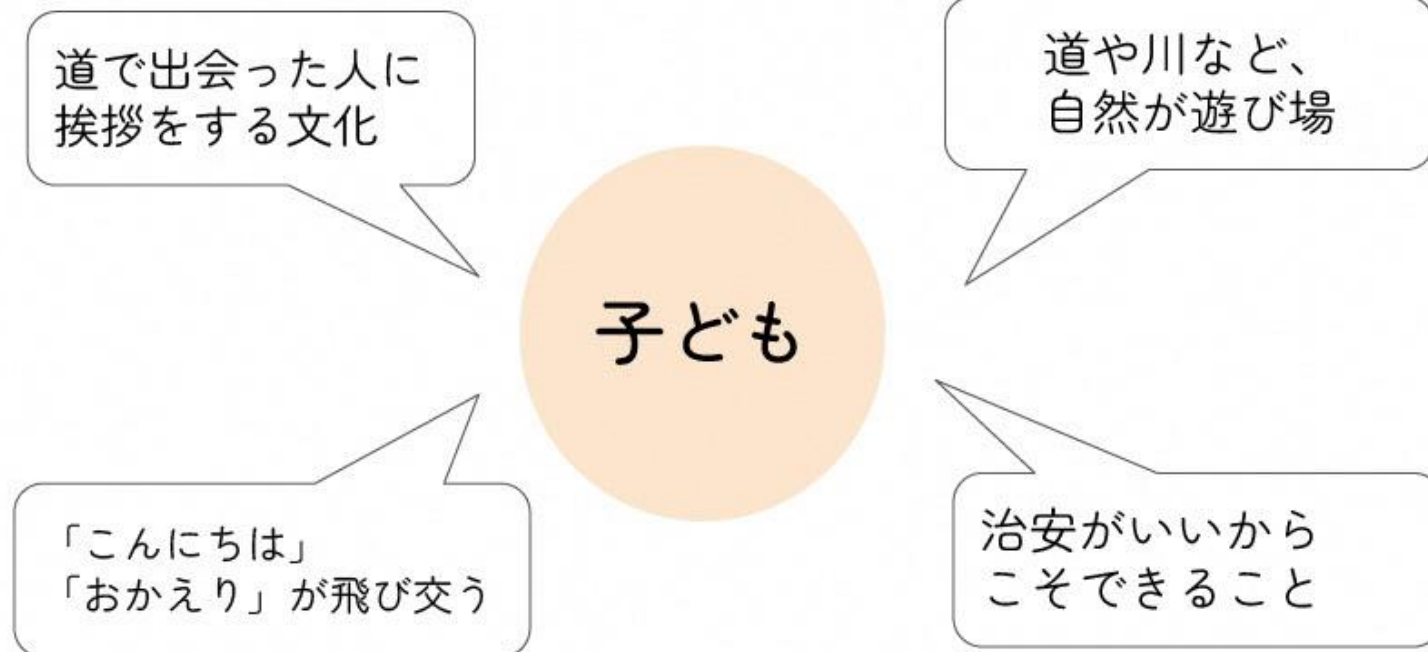
人々の繋がりや
コミュニティを作ること



House : 地域独自の資源を生かす

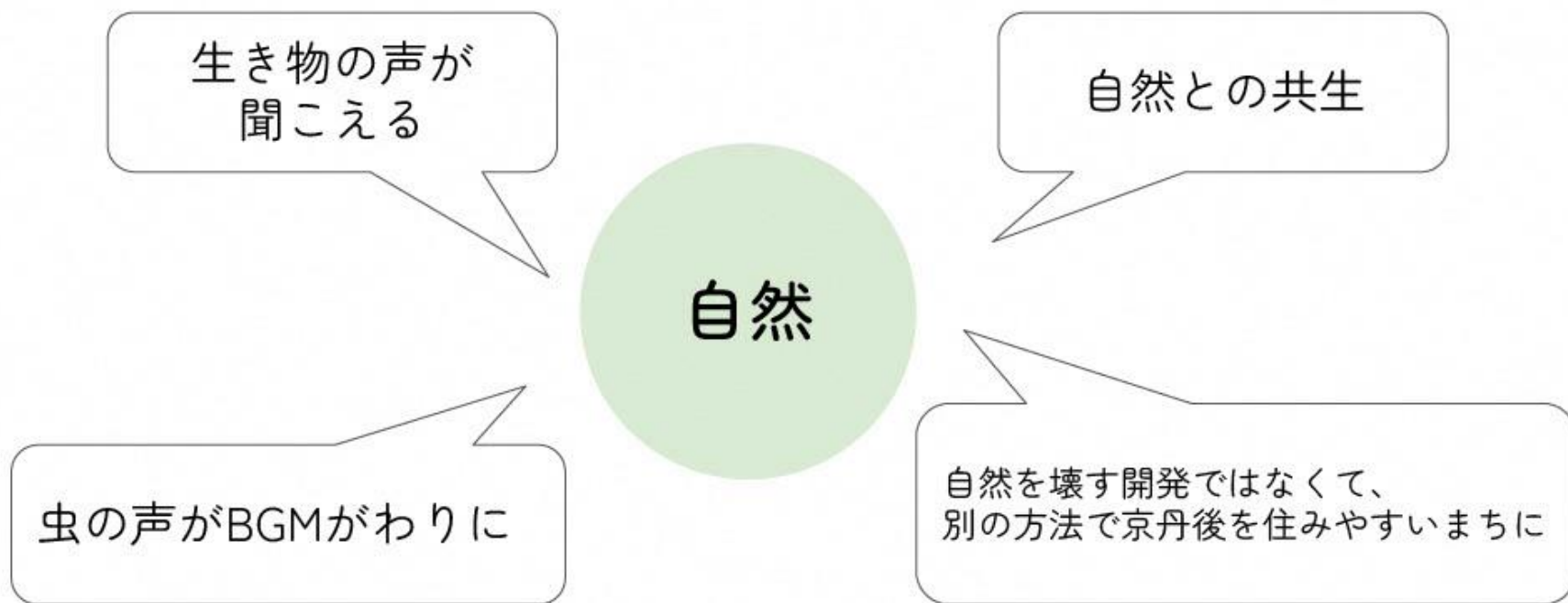


House : 地域独自の資源を生かす



私たちが残したい京丹後市の姿

House : 地域独自の資源を生かす



私たちに残したい京丹後市の姿



House：地域独自の資源を生かす

私たちからの提案①

フィールドワークのような体験から学べる機会

フィールドワーク（9/11）の様子

- ・ 安全性や不便さの解消
- ・ 住民が集いやすい施設が必要
- ・ Uターンやリピーターをいかに増やすか



- ・ 歴史ある地区
- ・ アパートにどんな人が住んでいるのかよくわからない
- ・ 区長はやるべきことがいっぱい



- ・ 区民自ら地域の拠点づくり
- ・ 土地の特徴を通じたまちづくり
- ・ 引っ越してきた人たちと一緒にやることを



13

House : 地域独自の資源を生かす

私たちからの提案①

フィールドワークのような体験から学べる機会

地域の歴史について知れる

まちの人の思いを聞ける

→まちの魅力に気づくことができる

→地域住民ひとりひとりがまち（資源）を大切にできる

Family : 人々の繋がり・コミュニティを作る

SNSによるお店や
活動の見える化

情報

住民が情報を得る
方法を学ぶ

繋がりのできるお店
や施設

場

誰もが参加しやすい
地域活動やイベント

コンパクトで
安全なまち歩き

安心

公共交通で
気軽にアクセス

Family : 人々の繋がり・コミュニティを作る

情報

地域の情報を
うまく発信する



興味のある情報
を見つける

場

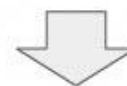
ふらっと
行ってみる



いろんな人と
話して仲良くなる

安心

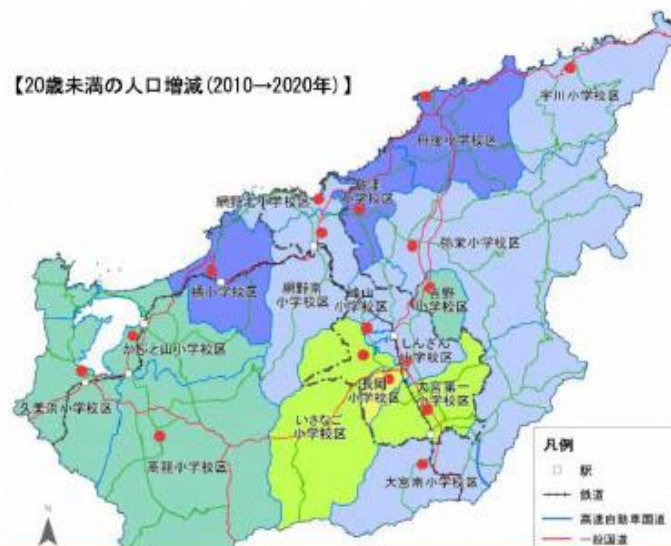
他のところにも
寄ってみる



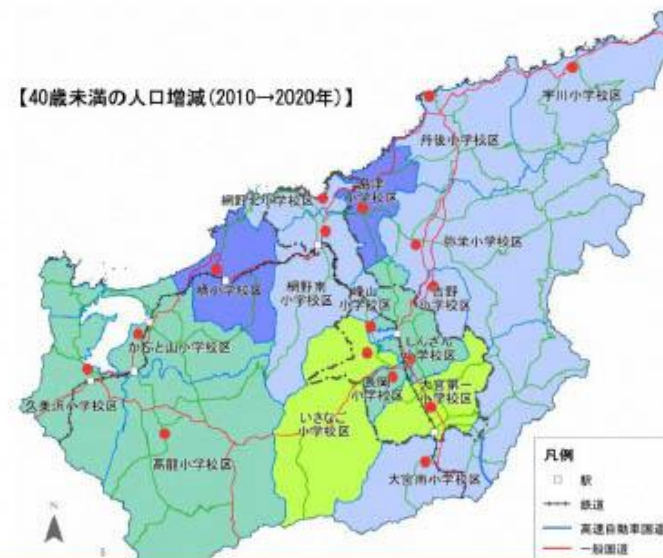
さまざまな繋がり
が生まれる

Family：人々の繋がり・コミュニティを作る

【20歳未満の人口増減(2010→2020年)】



【40歳未満の人口増減(2010→2020年)】



市街地エリアに京丹後市内の若い人が集まりつつある →
便利な場所には人が集まる

Family：人々の繋がり・コミュニティを作る

私たちからの提案②

ふらっと行けるまちづくりの検討

→ハード面：安全な交通インフラ＋多くの選択肢を提供できる都市開発

→ソフト面：情報をうまく発信し、うまく受け取る仕組みや仕掛けづくり

気軽に参加できるイベントやお店などの場づくり

今の時代に合わせた繋がりづくりの方法

まとめ

My HomeTango

House

地域独自の資源を
生かすこと

体験から学べる機会

Family

人々の繋がりや
コミュニティを作ること

ふらっと行けるまちづくり

こんな施設・場所の機能があったらいいな

あったらいいな、こんなまち。



施設・機能チーム

発表の流れ

- 1 メンバー紹介と課題整理
- 2 提案方針
- 3 具体的な施策の提案
- 4 想定される利用シーン

※補足資料（課題整理・利用シーン）

メンバー紹介と課題整理

歩けるまちで
京丹後らしさを
ワインショップ経営

市民皆で
作るまち！
大学2年

若者が面白がれる場
所が欲しい
高校3年生

京丹後といえば？
高校2年生



スポーツ複合施設が
欲しい！
大学1年

観光など
来る人が減ってきた
高校2年生

安心して子育てや
生活ができる環境
Iターン

提案方針

安心できる
充実した生活

内（地元）と外（観光客や関係人口）
両面で魅力的な施設・機能

訪れて
遊ぶ・買う



① 人が集まる施設・機能

② 歩けるエリアづくり

③ 地域資源を活かしたまちづくり

① 人が集まる施設・機能

人×空間
ココタン

ニーズに合わせた
使い方ができる施設

広い駐車場完備
施設利用＋まち歩き



**スポーツを通して
集える場**

複合的なスポーツ施設
マイナースポーツが
楽しめる環境

① 人が集まる施設・機能

人×空間 ココタン

用途を限定せず、多様な使い方

平日の朝、昼

→主(夫・婦)の集まり場

平日の夕方、夜

→高校生の自習スペース

休日

→屋台、マルシェ



写真 太田 拓実



写真 太田 拓実



写真 コクヨ株式会社

※参考：奈良県天理市 天理駅前広場コフフン

① 人が集まる施設・機能

スポーツを通して 集える場

- 複合的なスポーツ施設
→ 体育館 + ジム + 商品店
- マイナースポーツが
楽しめる環境
→ 指導者、プレイヤー
→ 様々な情報が集まる

アルティメット

ボッチャ

モルック

施策の全体像

① 人が集まる施設・機能

▶ ② 歩けるエリアづくり

③ 地域資源を活かしたまちづくり

② 歩けるエリアづくり

特性を活かす (短所を補いあう)

行政

長所

- ・ 枠組み作り
大きなコンセプト、作りたい方向性を決めれる
大切にしたい事の優先順位を作れる
全体のバランスを取れる
- ・ 素晴らしい取り組みの事業者を支援できる

短所

- ・ 変化に弱い
- ・ 柔軟に動けない
- ・ 決めた事を変えるのに時間がかかる

事業者

長所

- ・ 変化への対応
- ・ 柔軟に施策を変える
- ・ ニーズに合わせて形を変えていける

短所

- ・ 大きな枠組みを決められない
(規制は作れない)
- ・ 自社の利益を追い求める
- ・ 変化に対応出来なければ事業を続けられない

② 歩けるエリアづくり

安全な
エリア

訪れたい
魅力づくり

事業者
支援

② 歩けるエリアづくり

安全なエリア

車両を規制するエリアの設定

1. 歩行者ゾーン（歩行者専用ゾーン、歩行者天国）
2. 速度制限ゾーン（30km制限など）
3. 交通規制ゾーン（例 10時-22時まで車両通行禁止）

交流が
生まれる

老若男女が
集まる場所

歩くことで
健康促進

② 歩けるエリアづくり

地方都市における車社会の特性

地方都市に散見される景色

大きな看板
駐車場

車移動が
前提

目的の店舗を
目指す

資本力の強さが
反映しやすい

相乗効果が
生まれない

余白がない



② 歩けるエリアづくり

訪れたい魅力づくり

歩くという行為により、
目的外だったお店の外観や雰囲気などを感じて立ち寄る
余白が生まれる

歩くという**“人”**をターゲットにする事によって
商売の仕方が変わる

② 歩けるエリアづくり

訪れたい魅力づくり

歩く「まち」を作ることにより小規模の店舗の**強さ**を生かす

①ショッピング

②食事

こだわりのある
お店

ガラス張りで
店内が見える

多様な
価値提供

テラス席が
あるカフェ

個性的な
コンセプト

② 歩けるエリアづくり

訪れたい魅力づくり

③休息

④コミュニティ形成



写真 太田 拓実



写真 太田 拓実

無料開放
された空間

好きなように
過ごせる

癒やしの
時間

安全だから
色んな人が集まる

ヨコのつながり
が生まれる



写真 コクヨ株式会社



※参考：奈良県天理市 天理駅前広場コフフン

② 歩けるエリアづくり

事業者支援

1. 税制優遇

例：拠点エリア開始1～5年間、商売する企業に税制優遇
設備補助、支援、融資条件の緩和など
※必要以上にやらない（健全な新陳代謝は必要）

2. 共有スペースを自由に使える（エリア内出店事業者）

イベント利用、店舗を屋外に広げるなど場所柔軟な対応、使用料優遇

3. 多機能でいろんなものに対応出来る、エリア・空間づくり

イベント利用（エリア内出店事業者以外）

4. 個性のある事業者の集合体になればその**エリア自体に集客力が備わる**

施策の全体像

① 人が集まる施設・機能

② 歩けるエリアづくり

▶ ③ 地域資源を活かしたまちづくり

③ 地域資源を活かしたまちづくり

楽しめるまちづくり 空き家活用やイベントの実施

丹後ちりめん
コースターづくり



フリーマーケット
丹後ちりめん小物

丹後の風景を
集めた写真展
グランプリ選出

料理教室
丹後の郷土料理

空き家で
アート展示

若者にとって魅力的な施設をつくる

アメリカンな雰囲気を持ち合わせた観光スポット

【期待できる高価】

- 外国人の方にもホームに感じてもらうことができる
- 若者の観光スポットとしても訪れやすくなる
- 丹後の文化に触れる機会が増える



既存の施設×魅力的な施設

- 空き家をリノベーション
空き家を有効活用することもでき、丹後らしさも活かすことができる。
- 海岸側に設置する
丹後の豊かな自然を活かし、溶け込むような施設
- ドリンク、フード機能を充実
食を通じてSNS発信することで、魅力を伝える



③ 地域資源を活かしたまちづくり

空き家を活用した幼老複合施設 保育園×介護施設

<主に取り組むこと>

- 毎日同じ時間に一緒に体操をする
- 一緒に絵を描いたり料理を作るなど、共同で作業する

<子どもにとってのメリット>

挨拶などのマナーが身につく
幅広い知識が得られる

<高齢者にとってのメリット>

笑顔が増える
生きがいを持てる



お互いにメリットがある

③ 地域資源を活かしたまちづくり

コミュニティシネマ 映画館×地域活動

丹後には
映画館が
ない?!

(コミュニティシネマ憲章)

どの地域に生活しようと、多様な映画や映像に接する機会を提供する

市民団体

(介護問題、高齢者教育、不登校だった若者への教育機会の提供などに取り組む) が、
活動関連の映画を上映



シンポジウムや講演会をセットで企画
感心を持った人が集まり、活動の輪が広がる

(参考: [失われたコミュニティを「街の映画館」で再生する——シーズオブウィッシュ青山大蔵さんに聞く | GLOBIS 知見録](#))

施設ができた時の利用シーン



① 地元の高校に通う高校生

② 都市圏から来た大学生

③ エリアに出店する事業者

④ 京丹後市内在住の子育て世代

地元の高校に通う高校生

15:30 授業が早く終わった日の放課後

16:30 コミュニティシネマにて地域活動の映画を観て、学びの足しにする

※保育関連の将来を考えている人→幼老複合施設にて体験

スポーツ系統→マイナーなスポーツの体験でパラリンピックへの
関心を深める。または複合施設にて汗を流す

19:00 歩行者天国のエリアで夕食

20:00 隣接された自習スペースで勉強

※移動は主に徒歩、自転車、バスの登下校と同じもの

あったらいいな、こんなまち。



ご清聴ありがとうございました！

施設・機能チーム

あったらいいな、こんなまち。

補足資料

施設・機能チーム

補足資料 グループワーク内容

グループワーク①
7月25日

欲しい施設・機能を調べてこよう！

グループワーク②
8月8日

京丹後らしさを考えよう！

グループワーク③
8月22日

フィールドワークどうする？

フィールドワーク
9月11日

荒山地区・浅茂川地区

グループワーク④
9月26日

提案内容の確認、役割分担

補足資料 課題整理



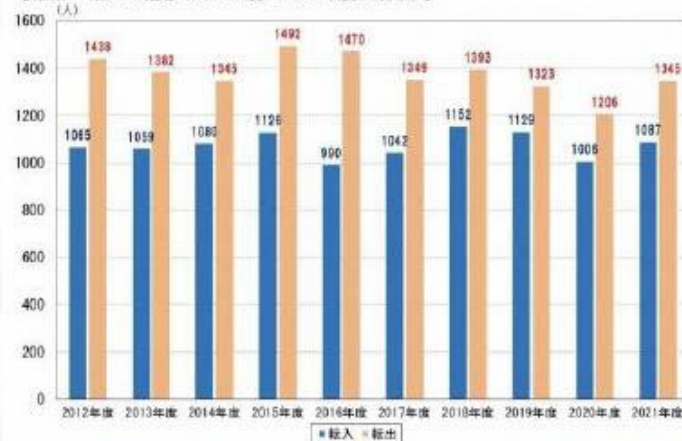
- ・ 少子高齢化と転出増加に伴う人口減少、内需の減少

⇒観光客などを中心とした市外からの流入に対してお金を使ってもらう施策が必要

⇒季節に応じた観光資源（夏の海水浴、冬の蟹など）はあるが京丹後と言えばコレ！という名産品がない

⇒お土産物屋さんはあるが、国道沿いは都心部資本のチェーン店が多く京丹後の独自性は希薄

【転出・転入の推移（2012年度～2021年度の合計）】



補足資料 課題整理

【大規模小売店舗(店舗面積1,000㎡以上)一覧】

番号	施設名	所在地	開店年	店舗面積 (㎡)
1	峰山ショッピングセンターメイン(エール峰山店)	京丹後市峰山町新町1606-1	1989年	10,321
2	ジュンテンドーメイン峰山店	京丹後市峰山町新町1701	1998年	4,000
3	ホームプラザナフコ京丹後店	京丹後市峰山町新町2451-2	2015年	4,000
4	ゴダイドラッグ網野店	京丹後市網野町網野61-4	2014年	2,007
5	ディスカウントドラッグコスモス大宮店	京丹後市大宮町河辺3139-1	2017年	1,608
6	ゴダイドラッグ峰山新店	京丹後市峰山町新町2462-2	2016年	1,548
7	ディスカウントドラッグコスモス網野店	京丹後市網野町下岡629	2017年	1,480
8	にしがき網野店	京丹後市網野町240	1976年	1,479
9	ジャパネット峰山店	京丹後市峰山町字長岡小字中嶋1629-1	1991年	1,417
10	ゴダイドラッグ大宮店	京丹後市大宮町周知2062-1	2014年	1,348
11	にしがき駅前店	京丹後市峰山町杉谷981	1979年	1,319
12	ファッションセンターしまむら峰山店	京丹後市峰山町新町永長1995-1	2003年	1,222
13	にしがき間人店	京丹後市丹後町間人2695	1979年	1,134

- 買い物ができる施設が少なく映画館も無いため、若年層を中心に不満がある
⇒福知山や豊岡、京都市内へ買い物に出かける現状
- 運動場は点在しているが、複合的に利用できる運動施設がない
⇒グラウンド、体育館、温水プール、ジムといった施設が1箇所に固まった総合型の施設がない

(1) 土地利用の現況

③ 地域資源の分布状況

◇海水浴場やキャンプ場、スポーツ施設などのレクリエーション関連の地域資源が広く分布している。

【地域資源(レクリエーション施設等)の分布状況】



補足資料 課題整理



・従来の生活環境への配慮

⇒高速道路へ続くアクセス道路の整備による
今まで使えた道路が使えなくなる、立ち退きが
必要となる住居や農作業場などが出ている

・交通量増による安全面の確保

⇒通勤、通学時間帯における交通量の増加は、
小学生や高齢者の交通事故のリスクを高める

・既存公民館機能の限界 ⇒ 水害があった際の
避難場所がない、会議スペースや駐車スペースが不十分



都市圏から来た大学生

- 11:30 週末のある日、ひとりで丹後へ、
- 12:00 ばら寿司が美味しいと評判の店で昼食をとる
- 13:00 丹後ちりめん手作り体験（コースターづくり）に参加
- 15:00 フリーマーケットで丹後ちりめんで作られた
かわいいハンドメイド商品を見つけたのでお土産として買う
- 16:00 空き家の中で行われていた小さなアート展にて
SNSに投稿用の写真を撮影する
- 17:00 コミュニティシネマにて地域活動関連の映画を鑑賞する
- 18:30 コミュニティシネマにて意見交流を機に仲良くなった人と一緒に夕食
- 20:00 海が見える空き家を改装した宿泊施設に宿泊する

エリアに出店する事業者

- ・カフェ

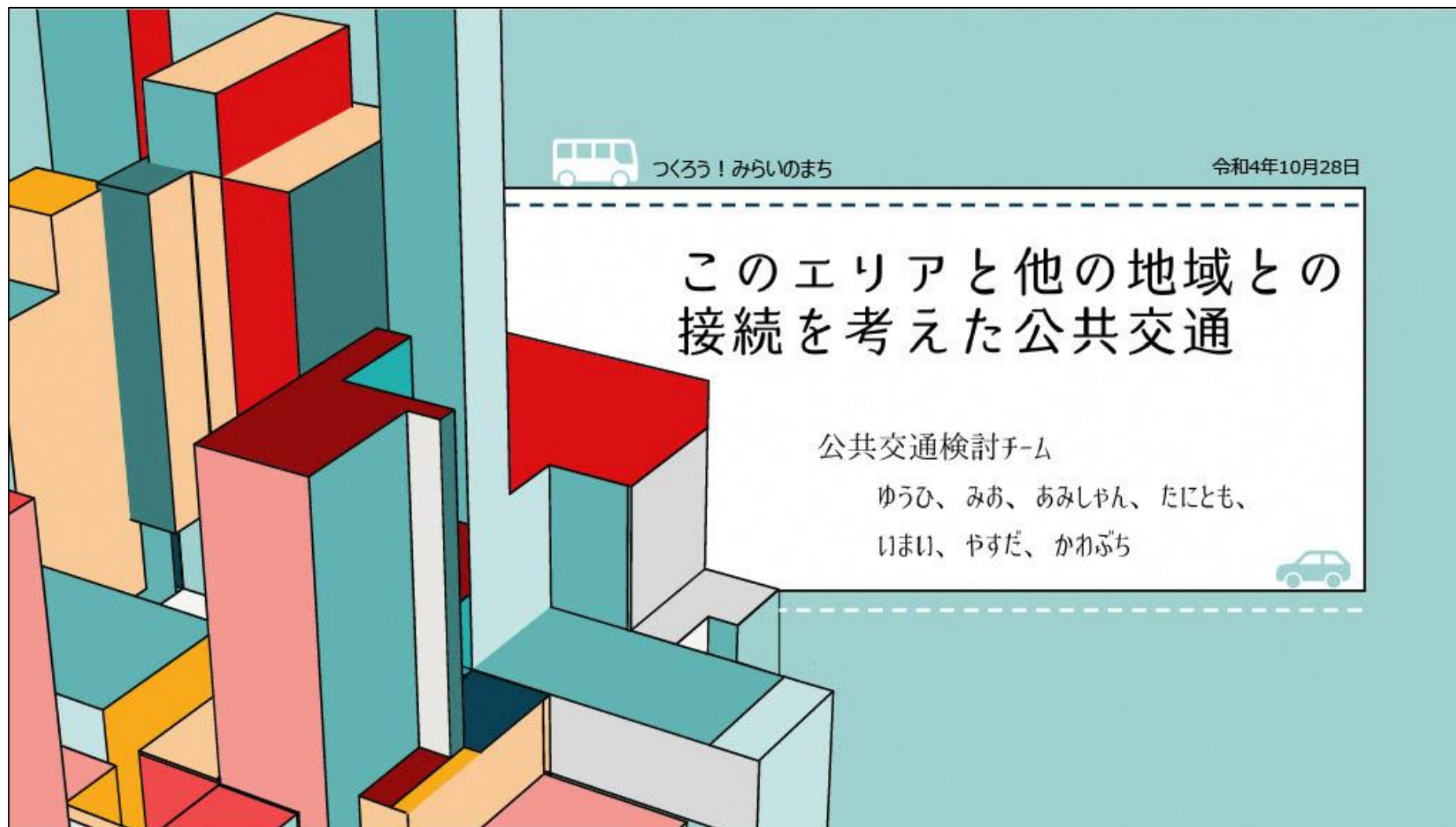
ガラス張りの壁で開放感のある店内
自然光が入り、外の景色や行き交う人が見れ、
店外からもお店の様子や雰囲気が分かる
→空間につられてお店に入ってしまう
→親子、学生など様々な人が会話をしたり
読書、勉強などをしながらドリンクを飲む



- ・セレクトショップ ・パン屋 ・洋菓子屋 ・和菓子屋
- ・アパレル ・雑貨屋 ・ライフスタイルショップ ・書店
- ・食器/陶器のお店 ・フェアトレードショップ ・サーフィンショップ
- ・着物屋 ・ヨガスタジオ ・ギャラリー ・レストラン

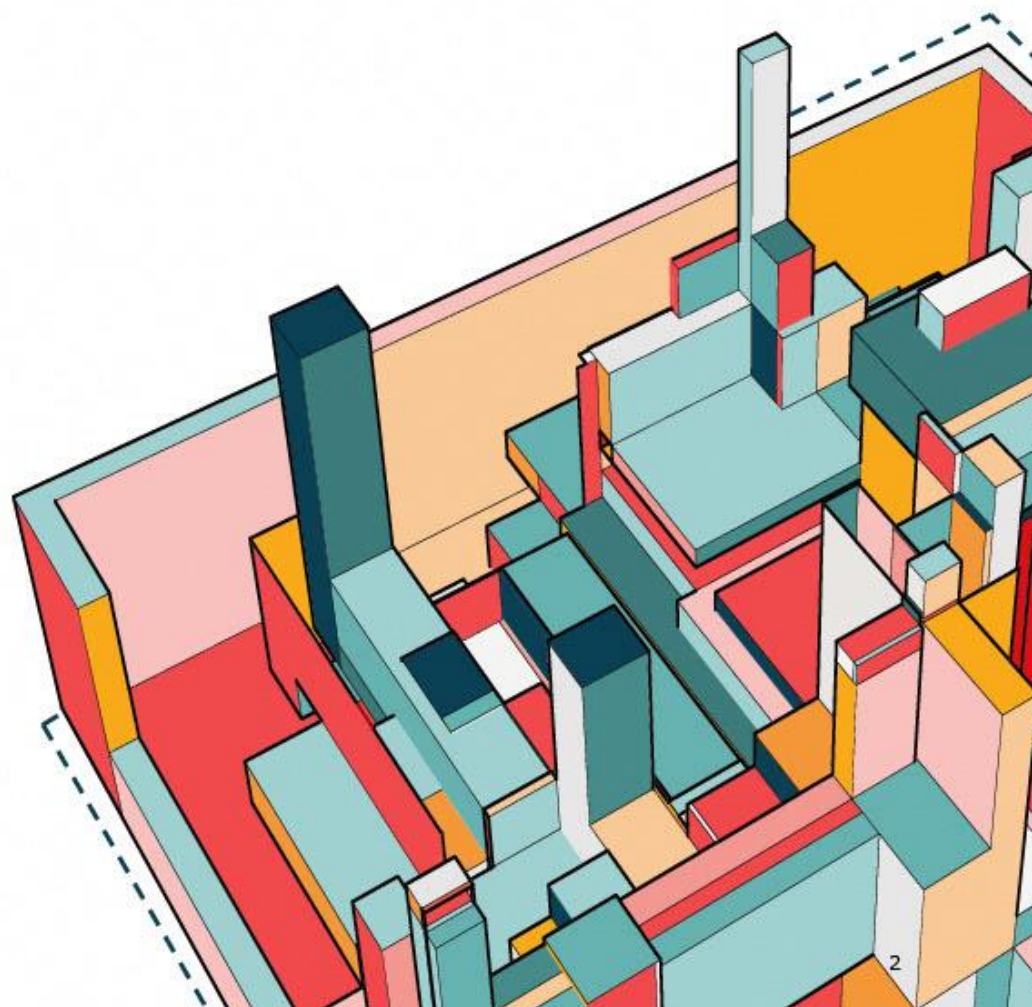
京丹後市内在住の子育て世代

- 10:00 週末のある日、思いつきで家族と都市拠点エリアへ
- 10:30 車を停めてまちを歩く
- 11:00 妻はスポーツ施設でヨガの体験、夫と子供は幼老複合施設で遊ぶ
- 12:00 まち歩きで見つけたレストランで昼食をテイクアウト
芝生の広場でゆったりご飯を食べる、早く食べ終わった子供は遊ぶ
- 14:00 たまたまステージで開催していた、
高校生のビーチクリーンPJTの発表を聞く、子供はベビーカーで昼寝
- 15:30 地元食材の直売所に夕食の買い物へ
- 16:00 帰宅



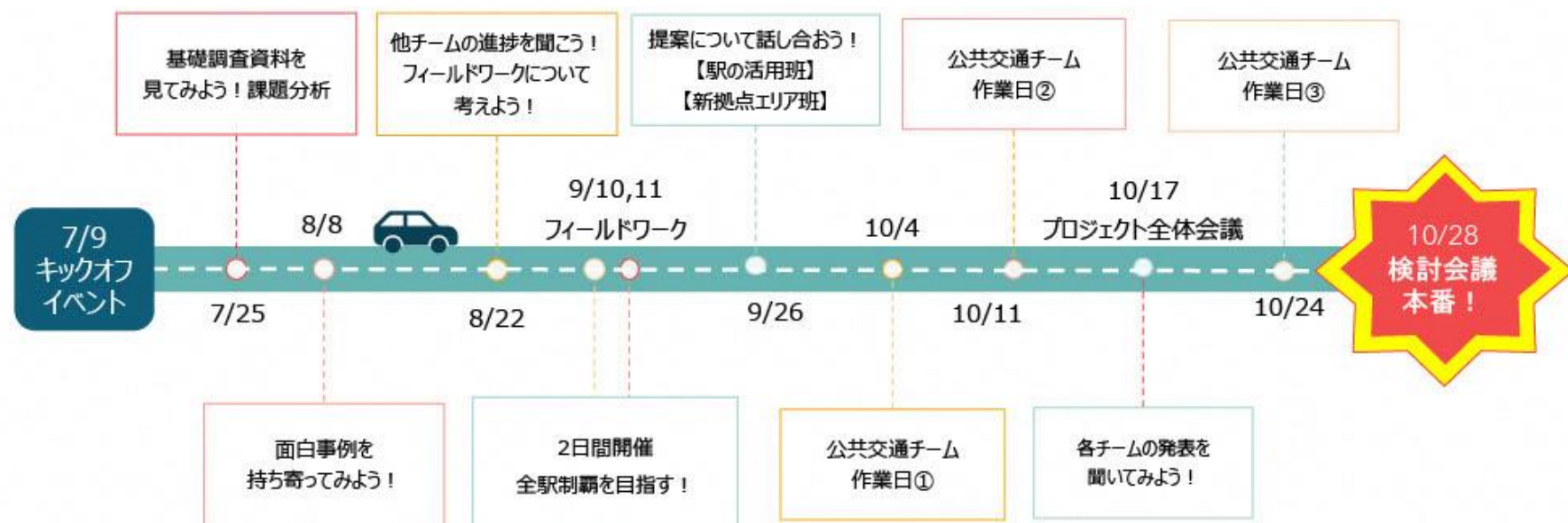
目次

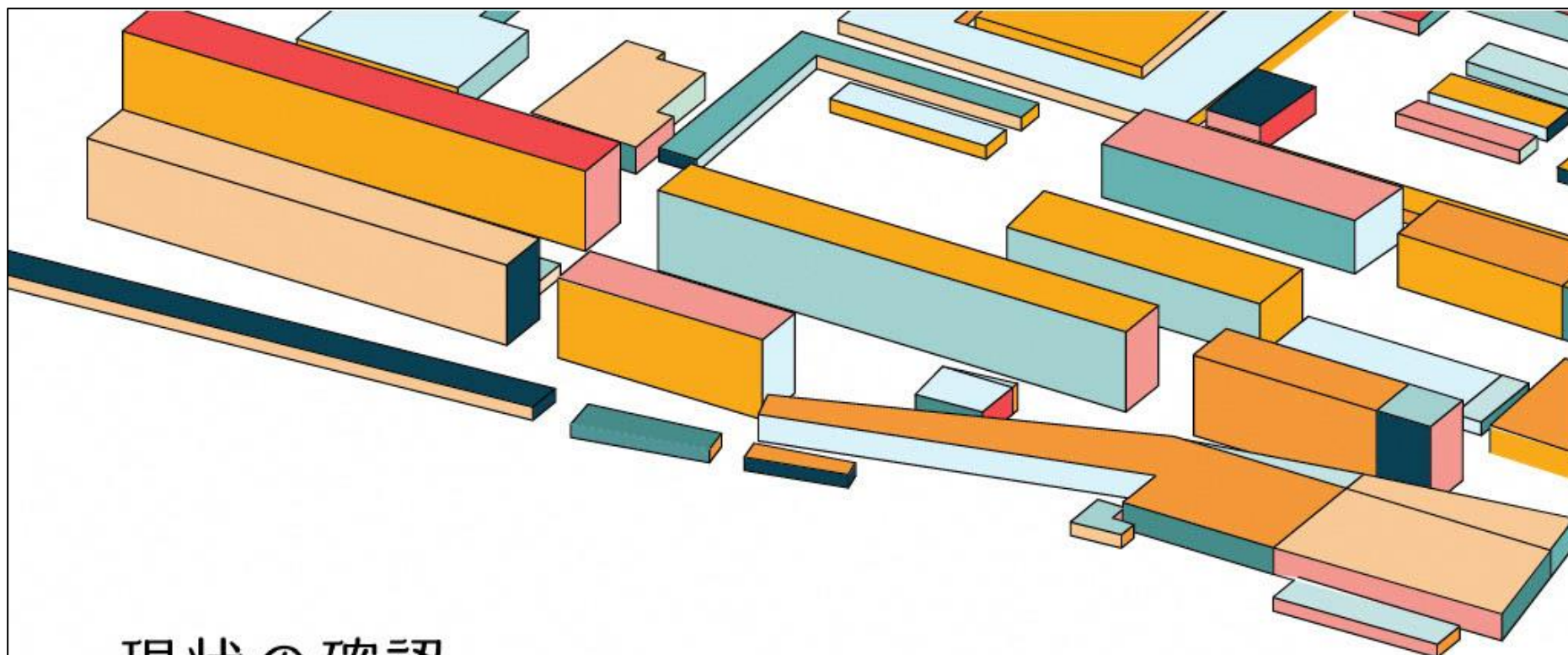
1. メンバー紹介&公共交通チームのあゆみ
2. 現状の確認
 - ・ 検討テーマ『このエリアと他の地域との接続を考えた公共交通網』
 - ・ 調査資料データ：基礎調査資料より
3. 検討内容
 - ・ 各地域におけるノード（駅）までのアクセスについて
 - ・ 新駅・新拠点までのリンクの検討
4. 総論・提案





公共交通チームのあゆみ





現状の確認

検討テーマ『このエリアと他の地域との接続を考えた公共交通網』

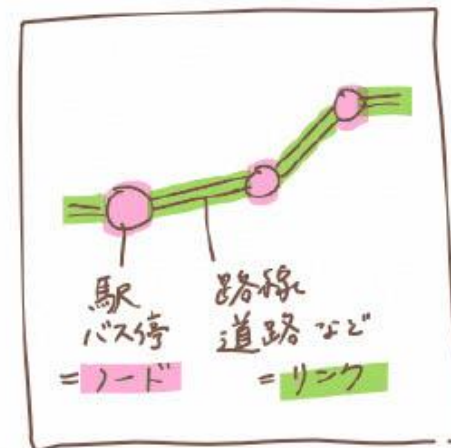
調査資料データ：基礎調査資料より

現状の確認)

A.検討テーマ『このエリアと他の地域との接続を考えた公共交通網』

テーマから2つの検討軸を設定

1. 各地域におけるノード（駅）までのアクセス
いかにそれぞれの地域内を移動しやすくできるか
2. 新駅・新拠点までのリンクの検討
峰山駅から新拠点までのアクセス



現状の確認)

B.調査資料データ：『基礎調査資料』より

公共交通機関の利用者増減について

- ☞ 鉄道において、増減に地域差があることを確認
- ☞ 丹海バスにおいて、利用者数が一定数を維持している

		2006年 (H18)	2007年 (H19)	2008年 (H20)	2009年 (H21)	2010年 (H22)	2011年 (H23)	2012年 (H24)	2013年 (H25)	2014年 (H26)	2015年 (H27)	2016年 (H28)	2017年 (H29)	2018年 (H30)	2019年 (R1)	2020年 (R2)	2006→2020年 増減率
鉄 道	京丹後大宮駅	42,053	55,400	47,960	53,211	54,350	46,777	55,619	51,859	45,230	52,733	51,712	53,456	51,257	45,337	39,652	94.3%
	峰山駅	134,815	119,971	92,017	89,453	105,110	112,807	114,166	109,489	104,700	115,627	103,700	104,974	97,064	102,689	79,331	59.6%
	網野駅	130,343	106,064	94,660	93,325	105,138	94,005	97,633	98,791	88,587	95,040	79,139	77,069	73,425	68,678	52,432	40.2%
	夕日ヶ浦木津温泉駅	44,845	38,796	45,312	44,832	55,656	54,640	51,095	42,656	46,338	52,641	43,367	45,302	38,287	39,261	27,001	60.2%
	小浜橋駅	31,827	40,309	25,195	26,089	16,981	22,598	20,244	24,207	22,510	27,077	24,369	23,110	24,410	24,379	20,127	63.2%
	かぶと山駅	54,425	49,551	56,694	51,023	47,957	35,818	37,532	38,954	33,815	31,619	26,379	25,178	26,104	22,306	17,630	32.8%
	久美浜駅	45,492	46,798	42,250	41,933	39,324	39,903	43,506	41,694	36,948	40,001	32,068	34,277	30,145	28,245	19,587	43.1%
	合計	483,800	456,889	404,068	399,866	424,516	406,548	419,795	407,650	378,128	414,738	360,734	363,366	340,692	330,895	255,960	52.9%
バ ス	市営バス	54,731	52,639	50,946	51,500	50,191	50,606	50,036	45,244	45,440	53,218	49,220	50,826	52,212	49,774	47,689	87.1%
	金谷バス	17,442	15,853	13,528	5,636	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	丹海バス	333,170	390,295	303,207	328,486	365,288	367,403	393,109	383,432	368,746	391,962	398,099	435,769	462,676	447,551	355,440	106.8%
	合計	405,343	458,787	367,681	385,702	415,479	418,009	443,145	428,676	414,186	445,180	447,319	486,595	514,888	497,325	403,629	99.6%

現状の確認)

B.調査資料データ：『基礎調査資料』より

▷公共交通の用語確認

公共交通利便地域

バス停も駅もどっちも近い

駅近いけどバス停遠い

バス停近いけど駅遠い

公共交通不便地域

駅から遠く、バス停がちょっと遠い

公共交通空白地域

バス停も駅も遠い

【公共交通の利便地域の分類】

		バス		
		バス停から300m圏域 かつ運行便数15回/日 (往復)以上	バス停から300m圏域 かつ運行便数15回/日 (往復)未満	バス停から 300m圏域以外
鉄道	鉄道駅から 1 km圏域	公共交通利便地域		
	鉄道駅から 1 km圏域外			
			公共交通 不便地域	公共交通 空白地域

現状の確認)

B.調査資料データ：『基礎調査資料』より

『基礎調査資料P.32』+ 追記補足

◇公共交通利便地域（に居住している人口）は市域全体で19%にとどまり、大半が公共交通不便地域（に居住）となっているほか、公共交通空白地域（に居住）も29%存在している。

◇小学校区別では、いさなご小学校区や吉野小学校区、大宮南小学校区などでは、校区の約半分（の人口）が公共交通空白地域（に居住）となっている。

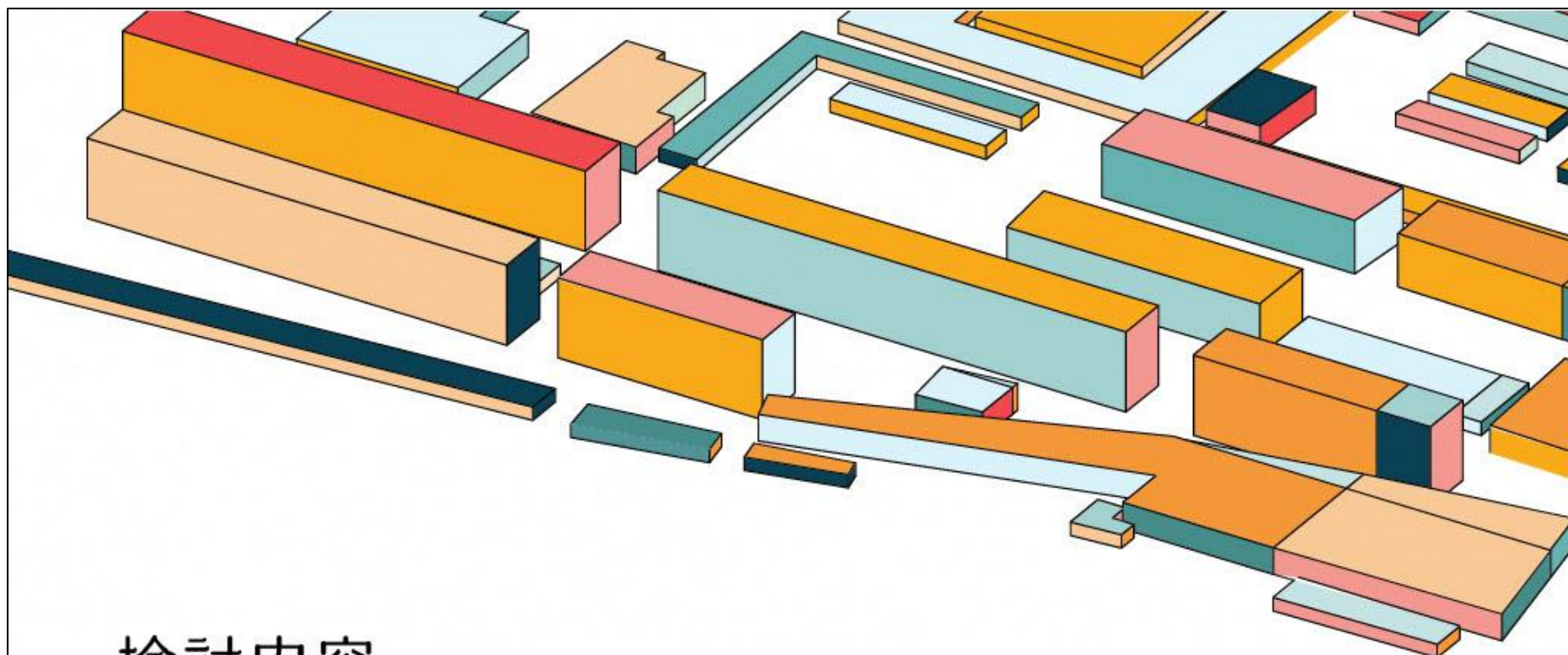
図表は、

☞空白地域の面積を表しているのではない

☞空白地域に居住している人口を表している

【公共交通の利便地域別の人口】

小学校区	人口 (2020(R2)年)	公共交通 利便地域	公共交通 不便地域	公共交通 空白地域	公共交通 不便地域の割合
峰山小学校区	3,598	817	1,314	1,467	40.8%
いさなご小学校区	3,772	20	1,918	1,834	48.6%
しんざん小学校区	4,021	2,256	1,537	228	5.7%
長岡小学校区	1,308	0	1,204	104	8.0%
大宮第一小学校区	7,442	2,520	2,932	1,990	26.7%
大宮南小学校区	2,926	546	1,148	1,232	42.1%
網野北小学校区	4,518	0	3,455	1,063	23.5%
網野南小学校区	4,683	1,000	2,035	1,648	35.2%
島津小学校区	2,270	0	1,586	684	30.1%
橘小学校区	2,788	854	1,117	817	29.3%
丹後小学校区	4,037	0	3,152	885	21.9%
宇川小学校区	1,573	0	1,130	443	28.2%
吉野小学校区	1,148	0	631	517	45.0%
弥栄小学校区	4,345	0	2,893	1,452	33.4%
久美浜小学校区	2,825	1,762	577	486	17.2%
高龍小学校区	4,116	78	2,662	1,376	33.4%
かぶと山小学校区	3,364	1,188	1,538	638	19.0%
京丹後市（人）	58,734	11,041	30,829	16,864	28.7%



検討内容

各地域におけるノード（駅）までのアクセスについて
新駅・新拠点までのリンクの検討



久美浜駅

○課題

- ・ 広く移動できる手段が少ない。交通選択肢の拡充

○目的

- ・ 観光客視点：観光エリアに適している
まち歩きやサイクリング、車での観光も魅力的

○提案

- ・ 駅の周辺だけでなく、広く移動できる手段の充実





峰山駅

○課題

- 駅から自宅やお店などの交通手段が少ない

○目的

- 接続拠点・ハブとして利便性が高い駅

○提案

- mobiやタクシーのさらなる活用
- レンタサイクルやキックボードの導入



検討内容) FWを踏まえた検討

A.各地域におけるノード(駅)までのアクセス・運営方針について検討

馬ノノの
強み



導入できる
モビリティ

馬ノノの
活用

検討内容) FWを踏まえた検討

A.各地域におけるノード(駅)までのアクセス・運営方針について検討

FW調査の結果	京丹後大宮駅	峰山駅	網野駅	夕日が浦木津温泉駅	小天橋駅	かぶと山駅	久美浜駅
駅名	京丹後大宮駅	峰山駅	網野駅	夕日が浦木津温泉駅	小天橋駅	かぶと山駅	久美浜駅
方針	周辺施設/まち歩き	接続拠点・ハブ	接続拠点・ハブ	観光客向け	観光客?周辺住宅	高校生	観光客向け
調査結果	街全体がまち歩きのコースになりそう! 駅+周辺施設で拠点としての活用 コミュニティセンターが知られていない 駅前スペース広い 近くに活用できそうな建物が多い	活用できそうな場所がたくさんある! 駐輪スペース大きい、屋根がある 待合室が涼しい 待合室広い 高速バスも止まる 出口が2つある	周辺の空きスペースが多い 地域との距離が近い 空き地やスペースが多い 駐車場スペースが広い カーシェア拠点になりそう イベントスペースに使える タッチパネルで調べられる 自転車借りられる	待合スペースが充実している 観光客の利用が多い 旅館向けの駅 駅近くにカフェがある 駅+宿+エリアで交通整備できそう 駅横にカフェ・コワーキングスペースがある	周りが住宅街 生活者向け、落ち着いている 雰囲気落ち着いている 駅近くにカフェがある 駅+宿+エリアで交通整備できそう 駅横にカフェ・コワーキングスペースがある	自然の駅 通学利用の駅 学生減少によって駅利用者数が激減? めっちゃくちゃ自然の中(いつか話題になるかもしれない...)	観光スポットと駅が近い 観光客に強い 名所が集まっている 自転車が借りれる 観光名所が集まっている レンタルサイクル有 観光スポットと駅が近く、移動しやすい
モビリティ	ドローンタクシー レンタルサイクル キックボード	レンタルサイクル キックボード mobiの台数増加	電動自転車 カーシェア	旅館からカーシェア 旅館からシェアサイクル	乗り捨て可能な車・自転車 旅館エリアにシェアサイクル		キックボード シェアサイクル スマートシャトルなどの観光用バスにゆったり乗りたい
環境	子育て支援施設との接続 コミュニティセンターの活用	wi-fi 机 自販機のあるスペース 椅子、ソファのデザインを統一してキレイにしたい!	レンタルサイクルを屋外に			最低限でいいからキレイにして欲しい	観光スポットへの導線づくり

かぶと山駅

○課題

- 駅の駐輪場などの施設が綺麗ではない

○目的

- 利用者（高校生）が使いやすい駅

○提案

- ベンチや駐輪場などの清掃し、綺麗にする
（自然の中にある駅ということを宣伝する）



小天橋駅

○課題

- ・ 主要施設（道の駅）とのアクセスが悪いこと

○目的

- ・ そもそも利用が少ないが、地域住民の利用傾向



○提案

- ・ 環境を大きく変化させることはせず、道の駅とのアクセス強化
久美浜駅エリアを周遊するバスの設置・路線バリエーション増
生活者利用も兼ねつつ観光スポット・店舗を回る観光客利用の併用可能に



夕日ヶ浦温泉駅

○課題

- ・土日祝は鉄道のみしか手段がない

○目的

- ・観光客視点：旅館の最寄駅

○提案

- ・旅館周辺に交通機関の選択肢増
- ・自宅から駅を経由せずに新拠点に行ける新モビリティ



網野駅

○課題

- ・ 駅周辺の空き地が多い
- ・ レンタサイクルが目につきにくい場所にある

○目的

- ・ 公共交通選択肢の多様化

○提案

- ・ 公共交通機関の選択肢増

カーシェアリング、電動キックボード など



京丹後大宮駅

○課題

- 町内から駅までの導線が少ない

○目的

- 地域住民の通学利用がほとんど

○提案

- 町内からコンパクトにアクセスさせる

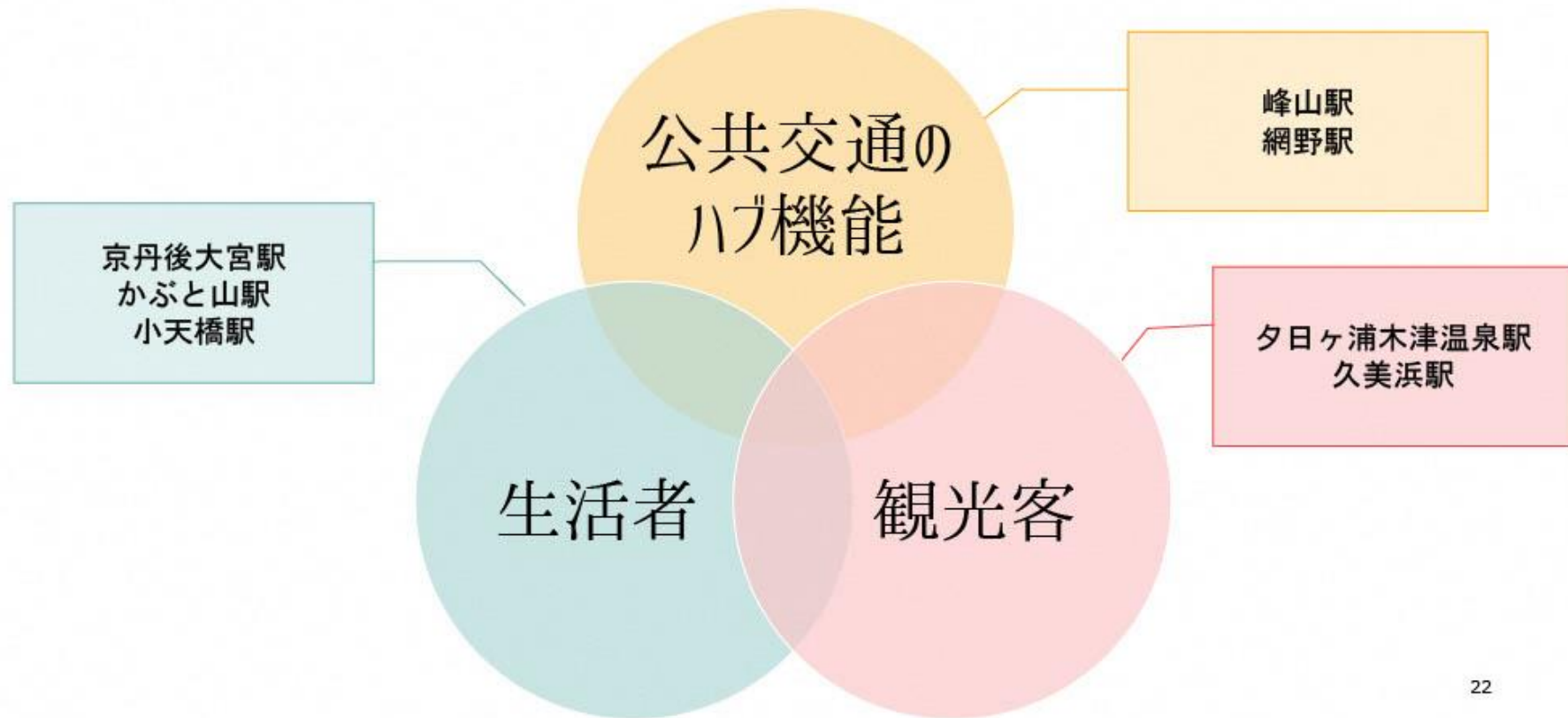
電動自転車、電動キックボード

駅と地域内の施設に設置し、短距離の移動手段を増やす



検討内容)

A.各地域におけるノード（駅）までのアクセス・運営方針について検討



検討内容)

B.新駅・新拠点までのリンクの検討

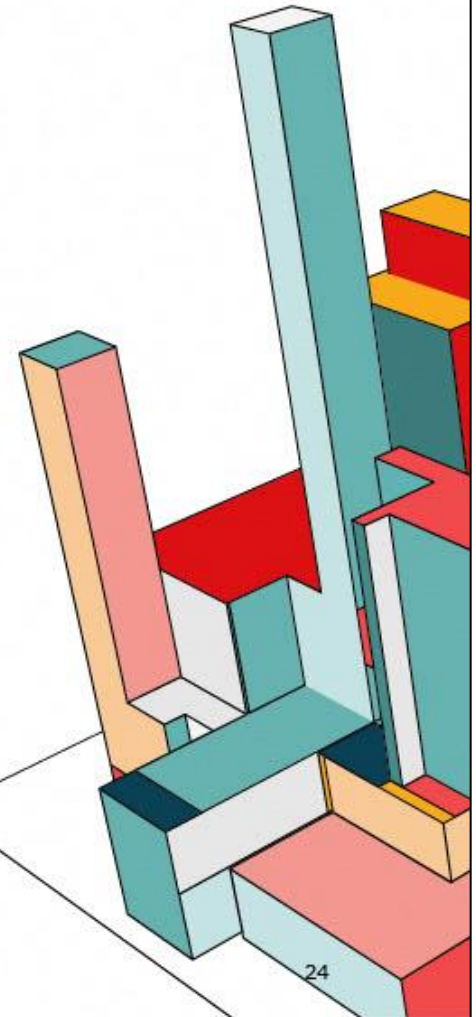
「新駅設置」の検討



京都丹後鉄道の「新駅」は本当に必要なのか？



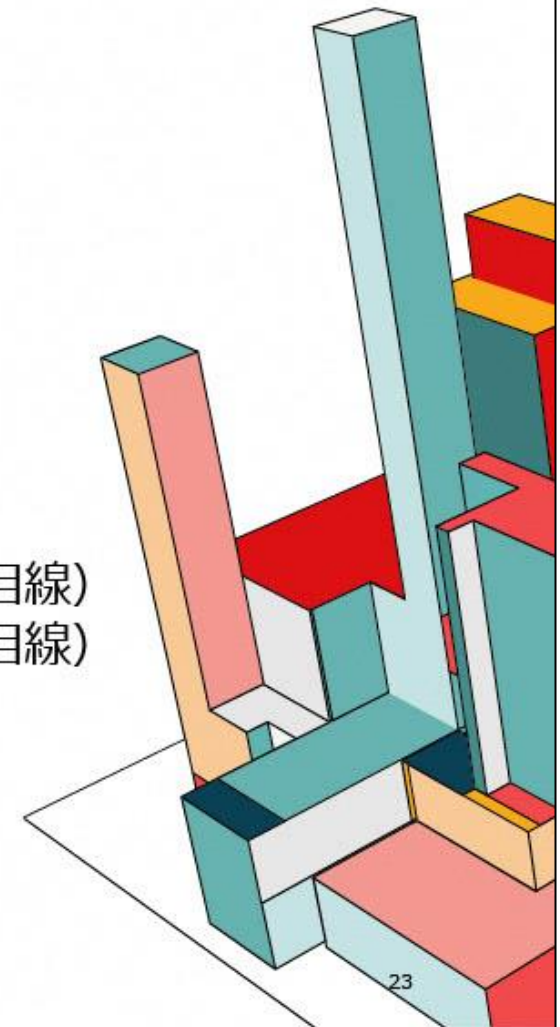
京都丹後鉄道の「新駅」ではなく、
様々なモビリティの集まる新しい
拠点となる“駅”の設置を！

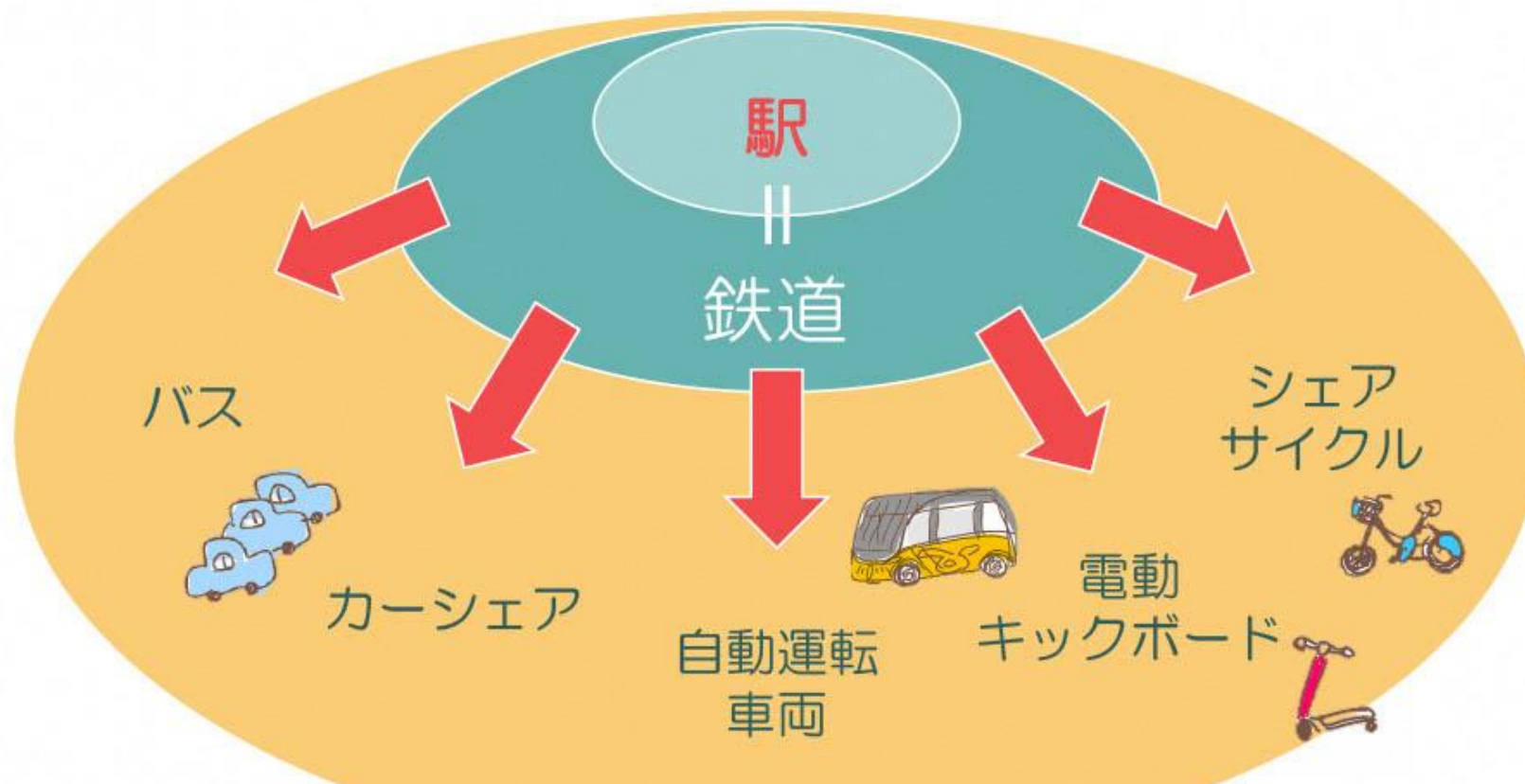


検討内容)

B.新駅・新拠点までのリンクの検討

- 「新駅設置」の検討テーマについて
- 新駅検討に関する提供情報の確認
 - 手段：新IC付近、都市拠点周辺の新設案
 - 目的①：各地域拠点から都市拠点への接続（生活者目線）
 - 目的②：都市拠点から各地域へのアクセス（観光客目線）





“駅”の考え方を拡張！＝「**シン・エキ**」(シン・アシバ(足場))

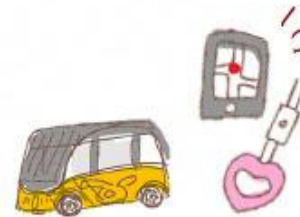
検討内容)

B.新駅・新拠点までのリンクの検討

モビリティ拠点としての「シン・エキ」機能

▷自動運転車両の運行

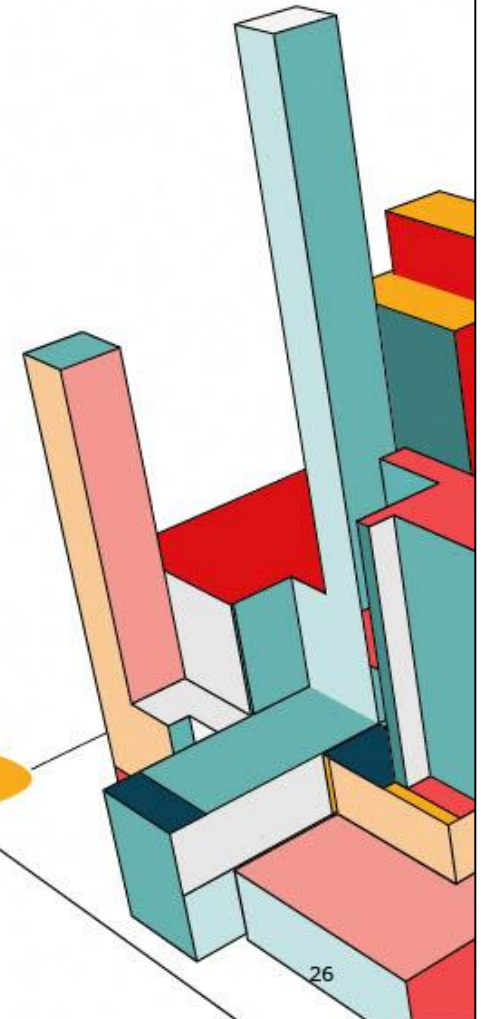
- ・アプリで予約、決済も一括でできる
- ・今どこを走っているかわかる
- ・おしゃれなつり革で集客UP！



▷電動キックボード・シェアサイクルの乗り捨て



様々なモビリティが集まり
色んな選択肢がある場所へ！



検討内容)

B.新駅・新拠点までのリンクの検討

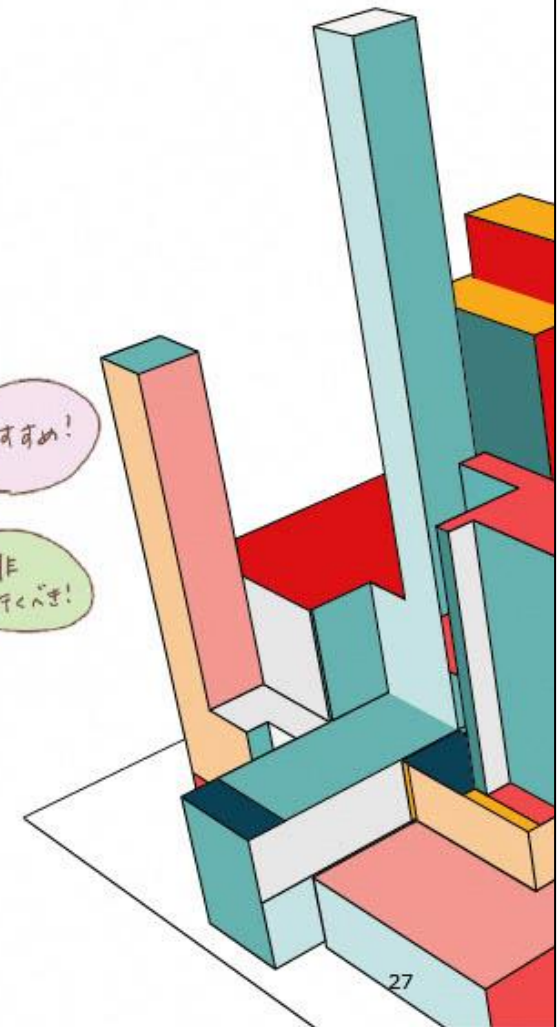
モビリティ拠点としての「シン・エキ」機能

▷居場所としても居心地の良い場所へ！

- ・Wi-fi、電源あり
- ・冷暖房、足元ヒーター完備
- ・雑誌/漫画コーナーあり
- ・レンタル傘

・知らないスポットを知るノート！

→ノートを置き、シン・エキの利用者が
おすすめのスポットや好きな場所を記入！
それを見た他の人が新しいスポットを知るきっかけに！



検討内容)

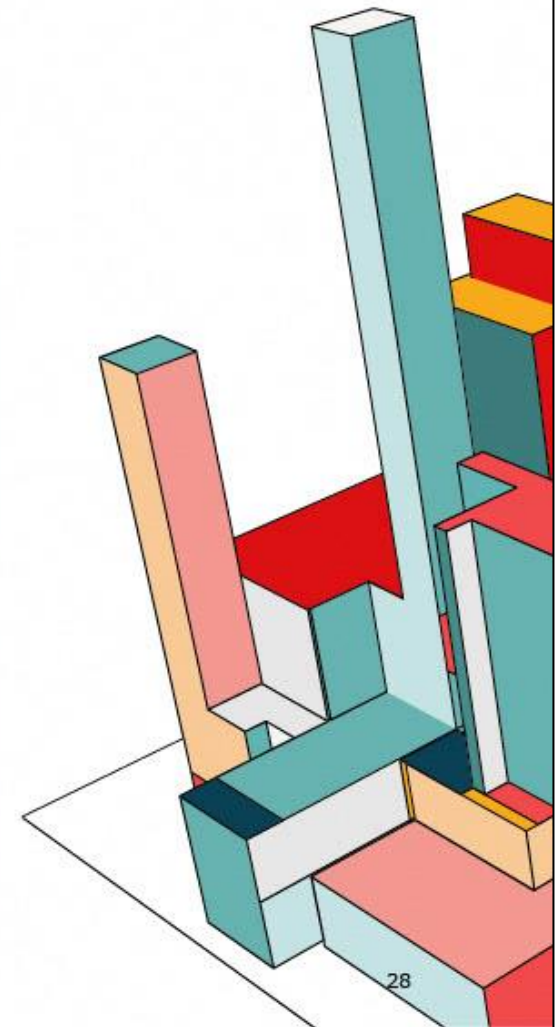
B.新駅・新拠点までのリンクの検討

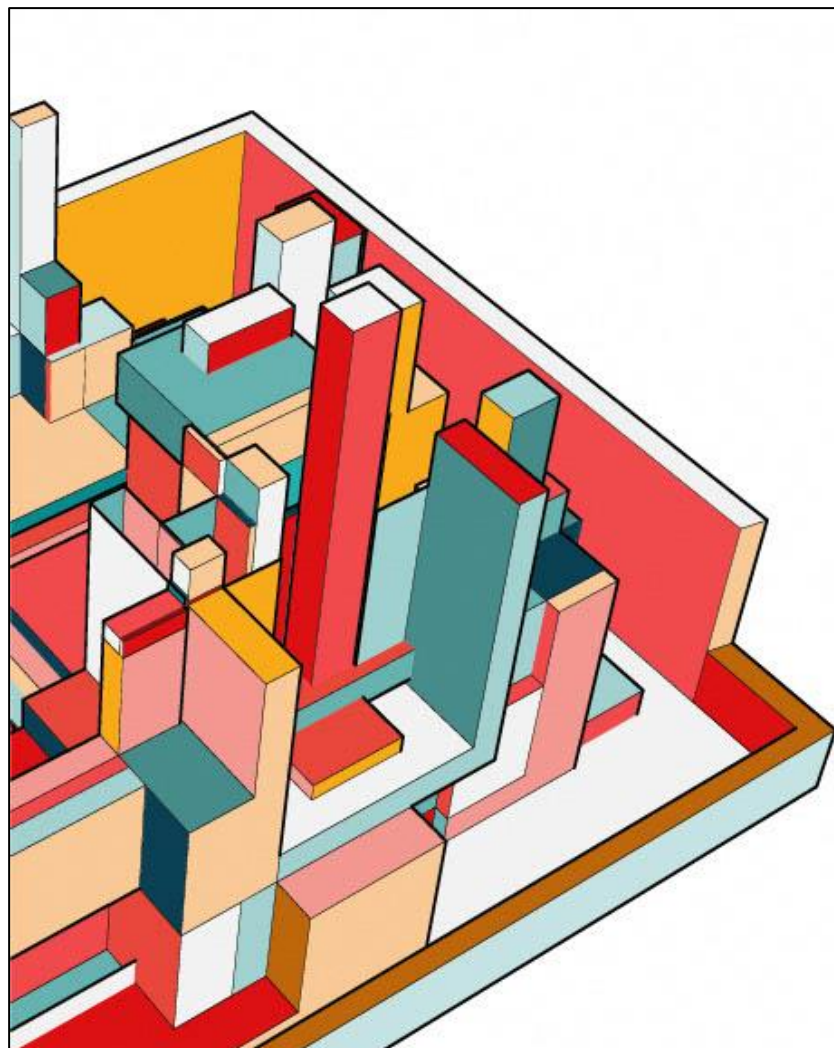
メリット

- ・ **シン・エキ** が地域の憩いの場になる
- ・ 多様な人たちが利用するようになる
- ・ 待ち時間が減る

デメリット

- ・ 交通ルールの検討が必要
- ・ 他の駅との連携が必須
- ・ 全体を管理している事業者が必要





総論・提案

検討のまとめ

私たちがつくる、みらいのまちビジョン

ご清聴
ありがとうございました

